



ひよしだい

夏休み号

令和8年7月17日

児童数 121名

充実した夏休みに！

本日で1学期が終了しました。明日からは子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。45日間の長期のお休みです。今年の夏も大変暑い毎日になるかと思いますが、長い夏休みを目的なくだらだらと過ごすのではなく、目標を決めて過ごしてほしいと思っています。夏休みの課題や家のお手伝い、地域のお手伝いなど、やるべきことを計画的に行うとともに、夏休みにしかできない貴重な体験もしてほしいと思っています。私が小学生の頃は、平日に小学校のプールで「地区水泳」が行われたため、毎回参加していました。夏休みが終わるころには体が真っ黒に日焼けしていました。今はそういった取り組みはありませんが、日吉台では「ラジオ体操」「マナビバ」など、毎年計画をされています。夏休みに何をしたらいいかわからない人は、まず地域の行事に積極的に参加をしてみてください。地域みなさん、子どもたちのために様々な行事の計画、ありがとうございます。

さて、夏休みの宿題は学年ごとに出ていますが、夏休みを計画的に過ごすためにも、学習の時間をしっかり計画の中に組み込んでほしいと思っています。夏休み以外にも家で学習する時間を設定している人は、そのまま宿題に充てるのも良いですし、また家で学習する時間が少ない人にとっては、この夏休みに決められた時間に宿題をすることで学習する習慣を身につけるのもひとつだと思います。いずれにせよ、計画的に宿題をすることが大切です。夏の終わりにまとめて宿題をすることは避けてほしいと思います。

では、安全面・健康面には十分気を付けていただき、9月1日（火）に元気な子どもたちに出会えることを楽しみにしています。1学期、ありがとうございました。

夏休み中の 学校からご家庭への連絡について

別紙、お手紙を出させていただいています通り、夏休み中に2回、学校と各ご家庭の間で連絡のやり取りをさせていただきます。これは、子どもたちに寄り添い、子どもたちの不安等の軽減を図り、心身の健やかな成長を支援するためのものです。可能な限り、お子様の夏休みの様子をお伺いしたいと思っています。ご協力をよろしくお願い致します。詳しくは、配付いたしましたプリントをご覧ください。

学校・警察連絡制度について

この制度は平成17年から運用され、学校と警察が児童生徒の非行防止や安全確保のため、情報の共有が必要と認められるものについて、相互の情報連絡が行われます。例えば、校外で深夜に友だちと遊んでいて警察に補導されたときや校内での問題行動があり今後も心配されるときなど、相互に情報を共有する制度です。特に夏休みの期間中は解放的になりがちで、深夜に遊びに出て補導されたり、トラブルに巻き込まれたりするというケースがあります。いち早く情報を共有することで、児童生徒の非行防止や安全確保に役立っています。夏休みも安全に生活するために、お家でルールをしっかり決め、規則正しい毎日を送れるようにご指導をお願いします。

◆学校閉校期間のお願い

8月8日（土）～16日（日）の間、休暇の集中取得期間として閉校します。なお、学校閉校期間中および休日の緊急時は、下記大津市役所代表電話へお願いします。

大津市役所代表電話 077-523-1234

夏休み～9月初めの主な行事予定(地域行事を含む)

- 7月21日(火)～ 夏休みラジオ体操(～8月10日) 7:00～7:10 小学校(平日のみ開催)
21日(火) 学校保健委員会(小学校)
22日(水) 寺子屋プロジェクト☆夏休みマナビバ 9:00～11:00 小学校
23日(木) 寺子屋プロジェクト☆夏休みマナビバ 9:00～11:00 小学校
30日(木) 大津っ子未来会議 10:00～(児童会の代表児童が参加) 大津市ふれあいプラザ
8月 8日(土)～16日(日) 学校閉校期間
20日(木) 日吉子どもサミット(児童会の代表児童が参加) AM 下阪本市民センター
27日(木) 日吉ブロック学校保健委員会(日吉台小学校)
9月 1日(火) 2学期始業式 集団登校(～4日) 3校時日課(11:15頃下校)
2日(水) 短縮4校時日課(11:50頃下校)
3日(木) 給食開始 1～4年生 12:55下校、5、6年生 13:50下校

よいよいよ行事、学校にしていくなために

先日、5年生で『よいよいよ行事、学校にしていくなために』という内容を授業で話し合われました。子どもたちの中から「運動会で応援合戦をしたい!」という声が出てきたことがきっかけでした。そこで応援合戦についての賛成意見と反対意見を出してもらいました。

賛成意見

- 大きな声を出す練習になる
- みんなで盛り上がって楽しい
- 役割をすることで、高学年として成長できる

反対意見

- 6年生の負担が大きいのではないかな
- 疲れてしまう人も出てくるのではないかな
- 「みんなで盛り上がって楽しい」の「みんな」とは本当に全員なのか

話し合いを進めていく中で、「少数派の人のことも考え、しんどい思いをする人が出ないようにしたい」という意見が、みんなの賛同を得ました。そこで、全員にとってより良い新しい形を提案したらどうか、という話し合いになりました。最終的には①なるべく準備の負担が少なく、②子どもが前に出る場面がある、③声を出せる場面がある(しんどい子への配慮も忘れず)という方向性をまとめ、具体案として「大きな声で準備体操」「歌を歌う」「猛獣狩り」などの意見をもって代表委員会に提案されました。自分の思いを一方的に伝えるのではなく、みんなのことを考えてまとめることができたのはとても意味のあることで、我々大人も考えさせられる一幕となりました。

現在、「パフォーマンスフェスティバル」では、低学年、中学年、高学年の発表については決定しています。そこに新しく子どもたちが考えた内容を取り入れていけるように学校としてはサポートしていきたいと考えています。さらには地域の方々にも協力をお願いし、新しい形の運動会(パフォーマンスフェスティバル)にしていきたいと思っています。

子どもたちの振り返りより

- 全学年が楽しく元気に安全にできるくらいの量や時間帯にしようと思った。今日、5年生が自分のことだけでなく他学年のことも考えられてとても良かったと思います。
- 応援合戦をやりたいという人は「やりたい」といっぱい言っていたけど、応援合戦が苦痛で嫌な人もいることを知れました。自分の意見だけを言うのじゃなくて、みんながどう思っているのかも考えてから行動しないといけないなと思いました。そして、応援合戦はもっと違う形に変えてどんな人でも楽しいと思えるようにしたいです。
- 「みんな」が楽しいからを考えないと、嫌なまま終わる人が出てきてしまうから、自分が楽しいからいいじゃなくて、他の人のことも考えられるようになると良い学校になっていくと思います。
- 今日の話し合いで、嫌な人もいるんじゃないかという意見を出して良かったと思いました。意見を言うのは緊張しましたが準備体操という意見が出てよかったと思いました。準備体操なら、時間はかからないしこれならみんなも簡単にできるから一石二鳥かなと思った。
- 応援合戦について考えられたのが良かった。児童で学校を変えられるのが当たり前になってほしいと思いました。また、児童で校則などを考える時間を作りたいです。そうすると、もっとこの学校が快適になると思います。
- 今日の学習で自分たちだけでなく、全員のことも考えて喋れたらいいなと思った。
- しんどい人にも配慮した意見や6年生の負担を減らすための意見が出て、みんなで出し合うと良い意見が出やすいと思った。
- 今日の話し合いで、応援合戦は無くしていいんじゃないかと思います。なぜなら、6年生の負担が大きだし、みんなも体力や精神面への負担があるからです。なので、私は応援合戦を無くして、その代わりに準備運動をしたりして、しんどくなる子も楽しくできるようにしたいと思いました。

「新しい準備運動」という意見が出ていますが、応援合戦に代わるものがどのようになるか本当に楽しみです。